

# 令和5年度豊中市PTA連合協議会・第1回役員会

連Pスローガン（令和4年度）

「繋がろう 笑顔溢れる子どもたちのために」

5月19日（金）19時～教育センター

## 次第

（進行：社会教育課）

1. 会長あいさつ  
三間会長
2. 各ブロックより報告  
北東部ブロック 酒井ブロック長  
北中部ブロック 福田ブロック長  
北西部ブロック 中村ブロック長  
東部ブロック 小笹ブロック長  
西部ブロック 陰山ブロック長  
南部ブロック 内田副ブロック長
3. 教育委員会より報告、質疑応答  
藤原理事
4. 議題案件
  - ・役員一覧・対外役員一覧の確認
  - ・総会の「事業計画」「予算」 日時：6月 日（ ） 時～、場所：
  - ・PTA連合協議会のスローガン
  - ・ブロック活動の申請書等
  - ・安全互助制度（チラシ配布等）
5. その他
  - ・役員から質疑応答
  - ・事務局から連絡（PTA運営上の参考資料）
  - ・次回開催日程の確認 月 日（ ）19時～教育センター
6. 閉会あいさつ  
会長代行

## 豊中市 PTA 連合協議会・第1回役員会 議事概要

開催日時：5月19日（金）19時～20時50分

開催場所：教育センター研修室、オンラインとのハイブリッド形式

出席者：〈豊中市PTA連合協議会〉（以下、「連P」という）

三間会長（庄内さくら学園）、小笹会長代行（緑地）、  
中村会長代行（大池）、岩田書記（14中）、内田会計（千成）  
北之坊広報副委員長（原田）、谷口副会長会委員長（北条）、  
中尾副会長会副委員長（庄内さくら学園）、  
陰山生活安全委員長（豊島西）、白石生活安全副委員長（寺内）、  
福田副会長（東豊中）、矢野副会長（東豊台）、中村顧問（9中）、  
「ズーム参加」酒井広報委員長（新田南）  
〈豊中市教育委員会〉  
藤原理事、島津副主幹、佐々本主査、田井主査

### ○次第

#### 1. 会長あいさつ

三間会長から、連P役員の新体制も決定し、今年度の連P役員会も対面とオンラインとのハイブリッド形式（単Pはオブザーバー参加）で開催し、引き続き活発な意見交換ができる会議としたい旨、挨拶があった。

#### 2. 各ブロックより報告

酒井広報委員長（北東部ブロック）から、4月19日にブロック会議を開催し、全員参加で連Pスローガン・公費での学校トイレ清掃・PTA保険について情報交換を行った。また、研究大会・スポーツ大会を実施しない事を決定した旨、報告があった。

福田副会長（北中部ブロック）から、別紙の通り、ブロック会議録を作成したので、ご確認いただきたい旨、報告があった。

中村会長代行（北西部ブロック）から、4月にブロック会議を開催し、全員参加で正副ブロック長をはじめブロック内の担当も立候補で決定し、和気あいあいと進めている旨、報告があった。

小笹会長代行（東部ブロック）から、4月19日にブロック会議を開催し、PTA会費・連Pスローガン等について情報交換（詳細は別紙の通り）を行った。また、今後はオンラインでブロック会議を実施する事を決定した旨、報告があった。

陰山生活安全委員長（西部ブロック）から、4月24日にブロック会議を開催し、10月にスポーツ大会、11月に研究大会を実施する事を決定した。また、入退会やPTA保険について情報交換した。ブロック会議は2か月ごと開催の予定だが、必要ならば随時開催する旨、報告があった。

内田会計（南部ブロック）から、5月10日にブロック会議を開催し、研究大会・スポーツ大会・児童生徒が使用するタブレットへの悪口等の書き込みの問題について

て情報交換を行った旨、報告があった。

### 3. 教育委員会より報告、質疑応答

藤原理事から、自己紹介があり、今年度も連Pと教育委員会が連携して情報共有していきたい旨、説明があり、以下の事項について報告があった。

○新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、学校教育活動の実施に当たっては、健康観察や換気の確保、手洗い等が引き続き重要である一方で、感染状況が落ち着いている平時には、これ以外に特段の感染症対策を講じる必要が無くなり、今年度はコロナから脱却し、子どもたちの学校生活をより安定し充実したものにする1年になる。

○「学校のすべての活動をコロナ前に戻す」ということではなく、感染症対策と教育活動の両立という制約がある中で、各校では、その活動本来の目的を問い直し、さまざまな工夫をしてきた。各校では、その経験を活かし、安易に「実施可能になったので、今まで通りにすべて元に戻す」ではなく、何をどのように戻すのか、何をどのように変えるのかなどを見極める活動があろうかと思う。理解と協力をいただきたい。

三間会長から、保護者章（入校証）のホルダー等の購入について、学校予算なのかPTA予算なのか、教育委員会の見解をいただきたい旨の質問があった。

藤原理事から、保護者章（入校証）のホルダー等については、学校の必要性和PTA活動等で学校に数多く来られる会員様の便宜性との兼ね合いがあると聞いている。また、学校それぞれの入校等の状況が学校によって違うことから、最終的な予算の運用方法も学校とPTAが話し合いの上、決めていただければと思う旨、回答があった。

三間会長から、単年度のPTA役員にとっては分からない事が多いので、学校での必要な物の購入について、PTA予算と学校予算の一覧表をいただきたい旨、発言があった。

小笹会長代行から、例えば、寄贈した扇風機の修理費用について、学校とPTAで協議した事もあり、結果的には学校予算での運用となったが、話し合っ決めてるような物品の記載も含め一覧表をいただきたい旨、発言があった。

藤原理事から、基本的には学校とPTAで良く話し合っ決めていただき決定していただく事だと考えるが、学校予算のあり方についての検討課題として受け止めたい。教育委員会の関係課と共有し、検討したい旨、発言があった。

### 4. 議題案件

#### ・役員一覧・対外役員一覧の確認

事務局から、第1回総会の議案書（役員一覧）について説明があった。

- ・ 総会の「事業計画」「予算」

事務局から、第2回総会の議案書（事業計画・予算）について説明があった。

併せて、上記の役員一覧・事業計画・予算を議案として、総会を開催することについて提案があり、承認された。

役員の大数決の結果、6月24日（土）19時～@教育センターに集合して開催する事を決定した。当日、急遽、音声等の機器トラブルがあった場合にはオブザーバー参加になる事を了承いただいた上で、ズーム参加可能とする事も決定した。

（予算について、市補助金の15万円アップに伴う、単Pへの助成金の名称や内容をブロック会議での意見収集により決定する。）

- ・ PTA連合協議会のスローガン

各ブロックの提出案の中から、役員の大数決の結果、南部ブロック提出の「未来に繋ごう、子どもの笑顔と地域の絆」に決定した。

- ・ ブロック活動の申請書等

事務局から、ブロック活動助成金（研究・スポーツ大会）について、ブロック内でPTAの意見交換会・子育てや教育の講演会や研修会等・PTA役員の交流としてスポーツ等をされる場合に事前に計画書等を申請すれば「1校15000円×学校数」の活動費が連P会計からブロックに助成される旨、説明があった。

三間会長から、PTA役員の交流をはじめ、子どもにとって有意義で楽しめるようなイベント的な研究大会も企画していただきたい旨、発言があった。

- ・ 安全互助制度（チラシ配布等）

事務局から、今年度も引き続き年度当初にチラシ配布する安全互助制度について説明があった。チラシは6～7月頃に事務局から学校連絡便を通じて学校から各家庭に配布するが、4月から保険適用されること、単Pから退会の申し入れが無い限り自動加入で継続されることについて、説明があった。

（55校のうち10数校が、安全互助制度を退会し、大阪府PTA協議会の安全会活動補償制度に移行されている。）

## 5. その他

- ・ 事務局から連絡

事務局から、令和3年度（2021年度）に実施した連P副会長会アンケートの回答を受け、当時、単Pの現状においての考察的なものを作成し、単Pが苦慮されている部分について学校に情報提供した。今回、改めて「加入・退会」「任意性」「運営上の工夫の情報提供」「PTA予算での学校備品等への運用の在り方」について再考すべく、単Pにも情報共有したい旨、発言があった。

三間会長から、役員で確認するので少し時間をいただきたい旨、発言があった。

- ・ 次回開催日程

次回役員会の開催日時については、6月24日（土）19時～教育センターでの「連P総会」後に決めることとなった。

## 6. 閉会あいさつ

小笹会長代行から、総会の日時も決まり、その日に向けて連P予算内容について、ブロック内で意見集約していただきたい。今後一年間、単P連Pが連携した状態で意見交換ができる役員会にしていきたい旨、挨拶があった。

# 第一回 ブロック会議

会場 豊中市立東豊中小学校

記録 福田剛史

## 1, 自己紹介 (改めて)

参加者、福永、窪田、福田、矢野 (徳)、榎原、矢野 (恒)、水木、中島、上田、虻川  
全員出席 経歴や職業など深めに自己紹介。複数回 PTA の役員を務めている人もいる。

## 2, 役割確認 (分担表をご参照ください。)

今年度のブロックとしての事業 (研究大会やスポーツ大会など) について

☆今年度のスポーツ大会は実施しない方向で決定。理由としては過去の大会の在り方から、他校の PTA の役員との交流の場としてはなっていないとの意見が多かったことや、PTA の交流が難しいと判断。但し、所属校の先生との交流ができたのはよかったという意見もあった。

☆研究大会については賛否あり。PTA の役員との交流の場として活用したいが、具体的な案が出ず今後要件等。講師などは呼ばず、同じ役割を担っている人同士の交流ができればよいと考えている。

## 3, 4月連 P 会議の内容報告・共有

4月18日に行われた連 P 会議の内容報告と共有 (前年度役員の引継ぎや新役員の決定、各分担決定など)。本年度会長に決まった三間氏を紹介。

## 4, 連 P の今年度のスローガン決め

時間がなかったので、今回は意見を求めず。GW 中に意見を集約する予定。

## 5, 各単 P で困っていることなど、情報共有事項があればお願いします。

### ・3 中の水泳部廃部になりかけた件について。

顧問の退職で次のなり手がいなかった。今回はほかの先生が持ち回りで見てくれることに。今後どの中学校でも問題になるのでは？現状ブロック内ではないが、もしそうなった場合は新一年生の入部はなく現部員が卒業と同時に廃部。先生の負担が減らせるような部活の在り方ができないか。

### ・PTA の会計さんの立て替えの件について。

総会前なので予算が使えない。会計が立て替えているがほかの学校はどうしているか？後付け承認したり、事前に費用執行のアナウンスをする。

### ・保険の加入はどうしているか？

市の方か府の方か？各学校の PTA 行事に合わせて加入を検討すべき。

### ・ベルマーク活動について。

メリットがデメリットを下回っているのでは？もしやるのなら子ども主体のベルマーク活動をしたい。大人が先導してやるべきものではない。ただお母さん方のコミュニケーションの場にはなっている。ウェブベルマークの取り組みの紹介。ネットで買う場合はウェブベルマークを通して買うだけでポイントがたまっていく。

- ・ネット回線は各学校どうしているか？

ネット回線を引けていない学校もあり。引いている学校は毎年、会長名義で契約更新の手続きをしている。ポケット Wi-Fi の活用をしている学校もある。

- ・PTA 会費、積立金の使い方について。

原則、全校生徒への還元ということを共有。みんなで話し合っどう使うかを決定。

## 6、次回の会議の日程・場所

- ・次回以降の会議について

基本的には連 P の会議の翌週に行う。会議内容によって開催しなくてもよさそうな場合は行わない。仕事の都合上、毎月の会議の日程は固定せず、都度日程調整をして決定する。

次回は東豊台小学校にて。日時は未定。

## 第1回 東部ブロック運営委員会

書記	副ブロック長 白石光夫
開催場所	緑地小 2F多目的室

出欠表

東泉丘	泉丘	寺内	北条	緑地	中豊島	豊島	4中	16中	17中
松原	兼平	白石	山根	小笹	—	三木	林	尾崎	稲岡

### 議 題

- ①連P役員会内容報告
- ・4月18日19：00～21：00 連P役員会引継ぎ報告
  - ・連P会議に単P会長のZOOMオブザーバー参加が可能になる。あくまでオブザーバーの立ち位置につき意見はできない。意見は、単P会長がブロック会に上げてブロックで協議し、ブロックから連P役員会に上げる流れである。

②ブロック役員振分け

ブロック長	小 笹	連P会議に参加し結果をブロック会議にて共有する。ブロック会議の次第を作成。
副ブロック長	白 石	連P会議に参加する。ブロック長を補佐する。
副会長会	山 根	連Pが行う副会長会をサポートする。情報交換会・研修会の開催。
生活安全委員会	平 岡	連Pの生活安全委員長副をサポートする。
広報委員	兼 平	連Pの広報委員長副をサポートする。安全互助制度の申請事務や研修会の開催。
研究大会	尾 崎	ブロックで行う研究大会の担当校、自校で運営を行う。
スポーツ大会	松原	ブロックで行うスポーツ大会の担当校、自校で運営を行う。
総会議長	—	
会計監査	林	連P役員からの依頼ですでに決定している
大会発表	—	

ブロックの役員選出については、輪番表（一部変更）を活用し、中豊島を除く9校の単P会長が承諾して上記の役員表のとおり承諾された。

- ③東部ブロック運営委員会の開催方法、開催頻度、開催校輪番について
- 開催方法：意見交換が主体となるので、基本ZOOM開催で一致。19：00～21：00
- 開催頻度：2か月に1回程度（面前会議が必要になれば随時開催）
- 次回開催：6月末

- ④連Pスローガンの考案 各自1案を提案し、後日アンケート集計により決定する。

- ⑤各学校の情報交換 各学校会費徴収の現状報告/ネット環境の現状/これからのPTAと等意見交換)

中森校長ご挨拶

- 校長： 国として少子化・子供の育成に舵を切ってきたので学校も力を入れて取り組んでいきたい。学校とPTAの連携が重要なのでご協力いただきたい。
- 会長： 緑地小のPTA引継ぎ資料をブロック内に配布（参考の為）
- 会長： 中豊島については、単Pに集中したいのでブロックは不参加。落ち着いたら参加するそう。

②ブロック役員振分

- 会計決定** 会計監査は連P役員会から依頼されていたので林さん（4中）で決定。
- スポーツ決定** 松原さんに決定（東泉丘）

### 研究会/スポーツ大会について

研究大会及びスポーツ大会は、開催しない方向で検討。子供たちの為ではなくPTAの親睦がメインとなっている為、開催は不要と判断する。

⑤情報交換

- 山根： 各学校のPTA会費徴収額とネット環境が知りたい。
- 緑地 @450：減免処置あり（公的書類で確認）\_PTAイベントは不参加となる）ネットあり
- 豊島 @200 ネットあり
- 4中 @250 ネット無し
- 寺内 @400 ネット無し
- 泉丘 @300 ネット無し **来年からPTA加入を任意にするか検討中**
- 16中 @300 ネット無し
- 17中 年/3000 ネット無し
- 北条 @100 ネット無し

### ネットの状況確認 緑地・豊島のみ卓上型のWi-Fi設置済み

- 兼平 来年度PTAを任意加入にしたい。立候者の人数に見合ったPTA運営がしたいと思っている。特に保護者の業務負担を軽減し、不要な委員会は廃止にする流れ。会費よりも保護者負担が問題で係活動がネックになっているので意見が聞きたい。
- ・逆にPTA活動を猛烈にアピールしている（緑地）
  - ・気軽に参加できるようなイベントを考えてみては？ドッジボールなど
  - ・その他多数